

平成 2 7 年度 後期選抜の選抜・評価方法（予定）

学校番号 1 0 3

千葉県立一宮商業高等学校 全日制の課程 商業・情報処理科

1 選抜資料

(1) 学力検査	県下一斉に同一条件で行う 5 教科の学力検査
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 面接	受検者 1 名・面接委員 2 名の個人面接（約 5 分）

2 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

評価項目	評価基準
5 教科の得点合計	5 教科（各教科 1 0 0 点満点）の合計 5 0 0 点満点で評価する。

(2) 調査書

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	全教科の評定の合計値を算式 1 により求めた値で評価する。
イ 総合的な学習の時間の記録	参考資料とする。
ウ 出欠の記録	3 年間の出席状況を，総合的な判定をするための参考資料とする。
エ 行動の記録	○の数を，総合的な判定をするための参考資料とする。
オ 特別活動の記録	各項目における記載事項のうち顕著なものは，総合的な判断をするための参考資料とする。
カ 部活動の記録	
キ 特記事項	
ク 総合所見	

(3) 面接

調査書の記載内容を踏まえ、面接委員2名で1名の受検者に約5分間の面接を実施し、評価項目ごとにA～Dの4段階で評価する。さらに、総合評価としてA～Dの4段階で評価する。1項目でもDの評価がついた者は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望動機・意欲	志望動機と進学目的が明確であり、積極的な高校生活を表明する誠実さや熱意が感じられるか。
イ 自己アピール	中学校の特別活動等の実績や取り組み状況、高校入学後の意欲や各種活動への取り組み姿勢が感じられるか。
ウ 態度	清潔感のある服装・髪型など、相手に好感をもたれるような身だしなみになっているか。適切な態度で行動ができるか。
エ 説明の仕方	話し方が明瞭で、要点をわかりやすく説明できるか。適切な言葉遣いができるか。

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

平成27年度千葉県公立高等学校入学者選抜実施要項に従い、A組となる者は、入学許可候補者とする。A組に属さない者はB組とし、算式2で求めた数値で順位付けをして、「学力検査の成績」、「調査書」、「面接検査の評価」を資料とし、総合的に判定する。

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはいしない。

4 その他

過年度生については、個人面談を行い、話を聞く機会を設ける。